

タンザニア連合共和国 概況
(United Republic of Tanzania)

ジェトロ海外調査部(2018年9月18日作成)

一般的事項	政治動向	二国間関係																																																																																											
<p>面積: 94.5万平方キロ(日本の約2.5倍)</p> <p>人口: 5,731万人(2017年) 出所: IMF</p> <p>首都: ドドマ(法律上の首都。国会議事堂あり)。政府官庁があり、事実上の首都機能と経済面での中心はダルエスサラーム。</p> <p>民族: スクマ族、ニャクウサ族、ハヤ族、チャガ族、ザラモ族等(約130)</p> <p>言語: スワヒリ語(国語)、英語(公用語)</p> <p>宗教: イスラム教(約40%)、キリスト教(約40%)、土着宗教(約20%)</p>	<p>(1) 1881年ドイツ領に、1920年英国委任統治領になる。1961年タンガニカ共和国独立。1964年同共和国とザンジバルの合邦により、タンザニア連邦共和国成立。ニエレ大統領を中心とした強力な指導体制下で、非同盟外交を展開し、「アフリカ型社会主義」を追求。</p> <p>(2) 20年以上大統領を務めたニエレ大統領の引退表明後、1985年選出のムウニ大統領は社会主義的政策の緩和、経済自由化を推進。1992年に複数政党制を導入。</p> <p>(3) 1995年の複数政党制下で初の大統領選挙では、与党革命党(CCM)のムカハ候補を第3代大統領に選出、2000年再選。三選を禁じる憲法に従い、勇退。2005年の大統領選でCCMのキクウェ候補を選出、2010年再選。</p> <p>(4) 2015年10月の大統領選挙で、CCMのマグワリ候補を選出、11月5日大統領に就任。同大統領は産業化の推進、雇用の拡大、経済開発等に優先的に取り組んでいる。</p>	<p>日本の貿易額: 輸出 輸入 出所: 財務省貿易統計</p> <table border="1"> <tr> <td>2015年</td> <td>332.55億円</td> <td>284.90億円</td> </tr> <tr> <td>2016年</td> <td>240.09億円</td> <td>184.59億円</td> </tr> <tr> <td>2017年</td> <td>349.33億円</td> <td>133.24億円</td> </tr> </table> <p>対タンザニア貿易の主要品目:(2017年)</p> <p>輸出: 自動車等輸送機械、鉄鋼、機械製品</p> <p>輸入: 金属鉱、コーヒー、ゴマ、タバコ、魚介類</p> <p>日本の援助:(2015年度までの累計)有償資金協力(E/Nベース)821.00億円/無償資金協力(E/Nベース)1,771.38億円/技術協力実績(JICAベース)857.23億円</p> <p>政治関係: 1961年12月 タンガニカ共和国独立と同時に承認 1966年2月 駐タンザニア日本大使館開設 1970年2月 駐日タンザニア大使館開設</p> <p>要人往来: (往)</p> <p>2014年1月 三ツ矢外務副大臣 2014年7月 秋篠宮同妃両殿下 2014年8月 石原外務大臣政務官(アフリカ貿易・投資促進合同ミッション) 2015年12月 木原外務副大臣 2017年8月 日AU議連(逢沢会長)</p> <p>(来)</p> <p>2014年5月 ビラール副大統領 2014年11月 カワンプラ教育・職業訓練相 2015年3月 ピンダ首相(第3回国連世界防災会議出席) 2016年7月 キクウェ元大統領</p> <p>日系企業進出数: 29社(2018年3月) 出所: 外務省</p> <p>在留邦人数: 306人(2017年10月) 出所: 外務省</p> <p>在日当該国人数: 447人(2017年12月末) 出所: 法務省</p> <p>二国間条約・取極: 2004年技術協力協定</p>	2015年	332.55億円	284.90億円	2016年	240.09億円	184.59億円	2017年	349.33億円	133.24億円																																																																																		
2015年	332.55億円	284.90億円																																																																																											
2016年	240.09億円	184.59億円																																																																																											
2017年	349.33億円	133.24億円																																																																																											
基礎的経済指標	経済動向	外交・国防																																																																																											
<p>主要産業:(2016年) 出所: タンザニア中銀、世銀 <部門別GDP(名目)構成比>農林水産(約19%) / 鉱業・製造・建設等(約24%) / サービス(約38%) 農業従事者は労働人口の約66.9%(メイス、豆類、コム、カシューナッツ、タバコ、小麦、コーヒー、綿花等)</p> <p>GDP(名目): 517.3億ドル(2017年) 出所: IMF</p> <p>1人当たりGDP(名目): 1,034ドル(2017年) 出所: IMF</p> <p>経済成長率(実質): 6.0%(2017年) 出所: IMF</p> <p>インフレ率: 5.3%(2017年) 出所: IMF</p> <p>失業率: 2.7%(2016年) 出所: 世銀</p> <p>貿易総額:(2016年) 輸出48.72億ドル / 輸入89.50億ドル 出所: タンザニア中央銀行</p> <p>主要貿易品目:(2016年) 出所: タンザニア中央銀行 輸出: 金、カシューナッツ、タバコ、サイサル麻、コーヒー等 輸入: 石油、機械類、運輸機材、建設資材等</p> <p>主要貿易相手国:(2016年) 出所: タンザニア中央銀行 輸出: スイス、インド、南ア、中国、ケニア 輸入: 中国、インド、UAE、南ア、日本</p> <p>通貨: タンザニア・シリング(TSH)</p> <p>為替レート: 1ドル=2,229TSH(2017年期中平均) 出所: IMF</p>	<p>(1) 独立後、社会主義経済政策を推進。1980年代に入り、経済は危機的状態に。86年以降、世銀・IMFの支援を得て、市場経済への転換を図り、規制緩和等を通じ経済改革を推進したが、90年代は経済が停滞。</p> <p>(2) 2000年頃より経済成長。鉱業、情報通信、運輸、建設等の産業が順調に伸びた。貧困削減に向け、労働人口の約7割を占める農業分野の成長と生産性向上に努めている。</p> <p>(3) タンザニアがメンバーとなっている東アフリカ共同体(EAC)の統合の進展に伴い東アフリカの市場に注目が当たっているだけでなく、インド洋沖合の天然ガスの探査の進展などもあって、タンザニアの豊かな資源にも関心が注がれている。</p>	<p>外務・国防</p> <p>(1) 独立以降、近隣諸国の独立解放闘争支援を外交政策の中心に据えてきたが、アフリカ諸国の独立と南アのアパルトヘイト崩壊後は、経済外交を推し進め、幅広い諸外国との関係構築に努めている。</p> <p>(2) 地域の平和と安定を目指し、コンゴ民主共和国、ブルンジ等大湖地域情勢の安定促進やスーダンへのPKO派遣、海賊対策等に尽力。東アフリカ共同体(EAC)の経済統合推進、南部アフリカ開発共同体(SADC)の活動促進に一定の役割を果たす。</p> <p>【参考資料】 外務省 国・地域基礎データ(2018年4月16日付) 法務省 在留外国人統計(2017年12月) 財務省 貿易統計 IMF International Financial Statistics(IFSオンライン)(2018年8月21日付) IMF World Economic Outlook Database(WEO)(2018年4月号)</p>																																																																																											
政治体制	タンザニアの主要経済指標																																																																																												
<p>政体: 共和制 タンガニカ共和国(本土)とザンジバル(島嶼)との合邦による連合共和国。連合共和国大統領を本土とザンジバルの有権者による直接投票で選出。ザンジバルには連合共和国政府とは別に、独自の司法・立法・行政自治権があり、独自の大統領を有す。</p> <p>元首(大統領): ジョン・ボンベ・ヨセフ・マグワリ (2015年11月5日就任、任期5年)</p> <p>首相: マジャリワ・カシム・マジャリワ</p> <p>議会: 一院制(任期5年)</p> <p>政府(主要閣僚):(2018年8月現在) 出所: 駐日タンザニア大使館 財務計画相 Philip Mpango、外務・東アフリカ協力相 Augustine Mahiga、産業貿易投資相 Charles Mwijage、エネルギー相 Medard Kalemani、鉱物相 Angellah Kairukii、農業相 Charles Tizeba、労働・運輸・通信相 Isack Kamwele</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>2013年</th> <th>2014年</th> <th>2015年</th> <th>2016年</th> <th>2017年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*実質GDP成長率</td> <td>%</td> <td>7.3</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>*名目GDP</td> <td>億ドル</td> <td>444.1</td> <td>482.6</td> <td>456.3</td> <td>476.5</td> <td>517.3</td> </tr> <tr> <td>*1人当たりGDP(名目)</td> <td>ドル</td> <td>969</td> <td>1,032</td> <td>957</td> <td>979</td> <td>1,034</td> </tr> <tr> <td>消費者物価上昇率</td> <td>%</td> <td>7.9</td> <td>6.1</td> <td>5.6</td> <td>5.2</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>経常収支</td> <td>億ドル</td> <td>△ 50.58</td> <td>△ 49.96</td> <td>△ 36.99</td> <td>△ 13.15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>貿易収支</td> <td>億ドル</td> <td>△ 57.71</td> <td>△ 57.24</td> <td>△ 44.41</td> <td>△ 27.66</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>輸出</td> <td>億ドル</td> <td>52.58</td> <td>51.94</td> <td>54.02</td> <td>56.97</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>輸入</td> <td>億ドル</td> <td>110.29</td> <td>109.18</td> <td>98.43</td> <td>84.64</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>金融収支</td> <td>億ドル</td> <td>△ 50.21</td> <td>△ 35.01</td> <td>△ 30.72</td> <td>△ 20.59</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>外国直接投資受入額</td> <td>億ドル</td> <td>20.87</td> <td>16.73</td> <td>16.05</td> <td>13.65</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>外債準備高(金除く)</td> <td>億ドル</td> <td>44.23</td> <td>41.81</td> <td>39.34</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>為替レート(期中平均)</td> <td>TSH/ドル</td> <td>1,598</td> <td>1,653</td> <td>1,991</td> <td>2,177</td> <td>2,229</td> </tr> </tbody> </table> <p>出所: IFS、*WEO</p>		単位	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	*実質GDP成長率	%	7.3	7.0	7.0	7.0	6.0	*名目GDP	億ドル	444.1	482.6	456.3	476.5	517.3	*1人当たりGDP(名目)	ドル	969	1,032	957	979	1,034	消費者物価上昇率	%	7.9	6.1	5.6	5.2	5.3	経常収支	億ドル	△ 50.58	△ 49.96	△ 36.99	△ 13.15	—	貿易収支	億ドル	△ 57.71	△ 57.24	△ 44.41	△ 27.66	—	輸出	億ドル	52.58	51.94	54.02	56.97	—	輸入	億ドル	110.29	109.18	98.43	84.64	—	金融収支	億ドル	△ 50.21	△ 35.01	△ 30.72	△ 20.59	—	外国直接投資受入額	億ドル	20.87	16.73	16.05	13.65	—	外債準備高(金除く)	億ドル	44.23	41.81	39.34	—	—	為替レート(期中平均)	TSH/ドル	1,598	1,653	1,991	2,177	2,229	
	単位	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年																																																																																							
*実質GDP成長率	%	7.3	7.0	7.0	7.0	6.0																																																																																							
*名目GDP	億ドル	444.1	482.6	456.3	476.5	517.3																																																																																							
*1人当たりGDP(名目)	ドル	969	1,032	957	979	1,034																																																																																							
消費者物価上昇率	%	7.9	6.1	5.6	5.2	5.3																																																																																							
経常収支	億ドル	△ 50.58	△ 49.96	△ 36.99	△ 13.15	—																																																																																							
貿易収支	億ドル	△ 57.71	△ 57.24	△ 44.41	△ 27.66	—																																																																																							
輸出	億ドル	52.58	51.94	54.02	56.97	—																																																																																							
輸入	億ドル	110.29	109.18	98.43	84.64	—																																																																																							
金融収支	億ドル	△ 50.21	△ 35.01	△ 30.72	△ 20.59	—																																																																																							
外国直接投資受入額	億ドル	20.87	16.73	16.05	13.65	—																																																																																							
外債準備高(金除く)	億ドル	44.23	41.81	39.34	—	—																																																																																							
為替レート(期中平均)	TSH/ドル	1,598	1,653	1,991	2,177	2,229																																																																																							